

■美術・工芸部門■

1 日 時 2025年11月6日(木)～11月9日(日)

2 会 場 あわぎんホール 徳島市藍場町

3F 大展示室（作品搬入出・展示・顧問打合せ・審査・作品鑑賞会）

5F 小ホール（交流会・講評会・表彰式）

3 日 程

11月6日（木）	8:45～	各校参加生徒による作品搬入
	9:15～	顧問打ち合わせ会
	9:20～10:45	各校参加生徒による作品展示作業
	10:55～	審査（優秀賞、優良賞）
	13:20～	受付
	13:30～15:10	交流会・講評会・表彰式、審査（奨励賞）
	15:15～	作品鑑賞会
11月6日（木）～11月9日（日）	一般公開 9:00～17:00 【9日（日）は16:00まで】	
11月9日（日）	13:00～14:00	ギャラリートーク
	16:00～	作品搬出・片付け

4 出品規定

次の規定を遵守してください。

- ・各校において、出品する部・団体につきそれぞれ10点以内（平面立体の合計出品数）。
- ・出品は、生徒1人1点とする。ただし共同作品についてはこの限りではない。
- ・作品に関しては、他の審査等で受賞・入選・展示していないものとする。
- ・平面作品の最大サイズは、デザインはB1、絵画はF50まで（B1・F50ともに横も可）とする。
- ・立体作品については高さ180cm×幅90cm×奥行90cm以内で重さ50kg以内とする。また、展示中特別な管理を要さないものとする。
- ・映像メディア作品は、各校で映像放映用の機器を準備すること。
- ・食料品や生もの、生物の死骸等を素材にした作品は展示できない。
- ・第三者の著作権・肖像権・プライバシー等の権利を侵害することのないよう留意すること。
- ・申込書（様式1）の提出後、出品者・種別・サイズ・縦横の変更はできない。出品辞退はできる。
- ・以上の規定に反する作品または学校については、審査・選考の対象としない。展示できない場合や、入賞していた場合にこれを取り消しとする場合がある。規定に反するかどうかは、今年度末を期限に、高文連美術・工芸専門部会でその都度審議し決定する。

5 申し込み

(1) 申込書（様式1）の提出

徳島県高文連のHPから書式をダウンロードし、データ入力済のファイルを、**9月3日(水)**までに高文連美術・工芸専門部（以下「専門部」と称する）の三原（池田高等学校辻校）までメール添付にて送付してください。公印は不要ですが、必ず学校長の承諾を得てご提出ください。

データ送付先：池田高等学校辻校 三原 < mihara_hirokazu_1@mt.tokushima-ec.ed.jp >

(2) 出品票（様式2）・コメントカードデータ（様式3）の提出

10月29日(水)までに専門部の井上（脇町高等学校）へデータを送付してください。このとき、提出済みの様式1 データの変更（出品者、種類、サイズ等）をしないでください。作品規定・出品点数・サイズ・タイトルに関して、顧問の確認をお願いします。

データ送付先：脇町高等学校 井上 < inoue_nami_1@mt.tokushima-ec.ed.jp >

(3) 作品画像・映像の提出

出品作品すべての画像データを10月29日(水)までに、(2)出品票（様式2）及びコメントカードデータ（様式3）と同時に、メール添付にて専門部の井上（脇町高等学校）へ送付してください。毎年「添付ファイルのサイズが大きすぎてメール受信（送信）ができていない」、「画像サイズが小さすぎて不鮮明」、「画像のゆがみがひどい」等の事案が発生しています。必ず、下記の注意事項をお読みください。

<画像・映像に関する注意事項>

- ・「高文連」等への掲載時にそのまま使用しますので、画像の歪みや背景などにご留意ください。
- ・画像データ（jpg形式）は、1作品が0.5MB～1MB程度になるよう調整してください。
- ・画像ファイル名は学校名・学年・氏名でお願いします。
- ・メール添付での提出が困難な場合、CD-R等での提出に対応しますので必ずご連絡ください。
- ・映像メディア作品は、一般的なDVDプレーヤーで再生可能な形式で作成してください。

(4) 教職員展について

出品予定の先生方は申込書（様式1）にて出品申し込みを行ってください。

6 展示要領

(1) 壁面・空間割当

参加申込により専門部で壁面・空間の割当をします。

(2) 搬入・レイアウト

搬入・会場設営・飾り付けは出品・参加生徒で行います。展示作業の際、各校に引率教員1名が必ず付き添ってください。

①搬入

11月6日（木）8：45～9：15の間に、荷物用エレベーター（新町川側）または階段を使用して、展示会場への搬入を完了してください。搬入した作品は展示指定場所付近で、荷ときをしてください。

②レイアウト・飾り付け作業

11月6日（木）9：15より大展示室で顧問打ち合わせ会を行います。その後、専門部の指示のもと各校で展示作業をします。

③ラベル・コメント用紙

様式3への入力・データ送信とともに、県高文連事務局より送付されるラベル・コメント用紙に同内容を各校で記入し、搬入時に持参してください。なお、優秀賞・優良賞・奨励賞を受賞した作品のコメント内容は、作品写真とともに発行される「高文連」に掲載しますので、事前にその旨生徒から承諾を得ておいてください。ラベル・コメント用紙の貼付け用テープなど用具類は各校で持参してください。

(3) 搬出・ギャラリートーク

11月9日（日）13：00から14：00まで大展示室でギャラリートークを行います。参加は任意です。同日16：00から、各校で作品搬出と会場復旧を行います。

7 審査表彰

(1) 奨励賞

出品校各部ごとに優れた作品または今後に期待できる作品・人物を選出し、今後の造形活動を奨励します。

- ・対象

すべての出品生徒（学年・年次無関係）

- ・選出方法等

出品校各部ごとに、出品数5点で1点、出品数6点以上の場合は2点を奨励します。会場において作品への受賞表示のみを行います。正式な表彰伝達は、後日各校でお願いします。

(2) 優秀賞・優良賞

1・2年生（中等教育学校4・5年生）の全出品作品から特に優れている作品を選出し、今後の造形活動を奨励するとともに、本県代表として全国大会・近畿大会への出品者として推薦します。

- ・対象

1・2年生（中等教育学校4・5年生）のすべての出品生徒（奨励賞と重複可。3年生、中等教育学校6年生は審査対象外）

- ・選出方法等

各校各部の代表顧問1名の記名投票による1次選考を行い、平面10点程度・立体4点程度の入賞候補作品を選出します。その後、入賞候補作品を対象に外部審査員（講師）による2次審査を実施し、専門部会にて各賞を最終決定します。

- ・選出数

優秀賞は平面（壁面展示作品）5点、立体（空間展示作品・映像等）2点。

優良賞は平面（壁面展示作品）5点、立体（空間展示作品・映像等）2点。

- ・推薦

優秀賞に選出された生徒を、次年度の全国高等学校総合文化祭への出品者として推薦します。新作または加筆修正等をして出品することを原則とします。出品を辞退する場合は、11月末までに県高文連事務局または専門部に申し出てください。なお、辞退による新たな推薦生徒は、優良賞受賞者から専門部会の協議により選出します。

優良賞に選出された生徒を、次年度の近畿高等学校総合文化祭への出品者（作品）として推薦します。出品を辞退する場合は、次年度6月末までに高文連事務局または専門部に申し出てください。なお、辞退による新たな推薦生徒は、1次選考の投票結果をもとに専門部会の協議により選出します。

8 その他

- ・開催に関する何らかの変更事項が発生した場合、各校代表顧問の緊急連絡先携帯電話やメール等にて連絡させていただきます。